

年 度 評 価 シ ー ト

課名 文化振興課

施設の名称 静岡市清水文化会館	指定管理者名 清水文化事業サポート株式会社																																													
1 履行状況																																														
(1) 目標達成 ア 施設利用者数 目標値500,000人 実績値412,659人（前年度245,961人） 達成率82.5%（前年度比167.8%） 【参考】令和元年度（コロナ前） 目標値430,000人、実績値439,484人、達成率102.2% イ 施設利用率 目標値 大ホール、小ホール、ギャラリー利用率70% 実績値 75.1%（前年度84.0%） 達成率 107.3%（前年度比89.4%） 【参考】令和元年度（コロナ前） 目標値 65.0%、実績値 83.5%、達成率 128.5%																																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5利用者数</th> <th>R5利用率</th> <th>R4利用者数</th> <th>R4利用率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td style="text-align: center;">135,613人</td> <td style="text-align: center;">81.2%</td> <td style="text-align: center;">111,700人</td> <td style="text-align: center;">84.4%</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td style="text-align: center;">25,920人</td> <td style="text-align: center;">65.9%</td> <td style="text-align: center;">23,936人</td> <td style="text-align: center;">65.4%</td> </tr> <tr> <td>ギャラリー</td> <td style="text-align: center;">91,803人</td> <td style="text-align: center;">77.7%</td> <td style="text-align: center;">57,235人</td> <td style="text-align: center;">75.5%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室</td> <td style="text-align: center;">64,432人</td> <td style="text-align: center;">75.7%</td> <td style="text-align: center;">16,066人</td> <td style="text-align: center;">76.5%</td> </tr> <tr> <td>練習室1</td> <td style="text-align: center;">2,274人</td> <td style="text-align: center;">53.6%</td> <td style="text-align: center;">1,736人</td> <td style="text-align: center;">54.5%</td> </tr> <tr> <td>練習室2</td> <td style="text-align: center;">1,947人</td> <td style="text-align: center;">45.1%</td> <td style="text-align: center;">1,648人</td> <td style="text-align: center;">50.2%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">90,670人</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">33,640人</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">412,659人</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">245,961人</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table>		R5利用者数	R5利用率	R4利用者数	R4利用率	大ホール	135,613人	81.2%	111,700人	84.4%	小ホール	25,920人	65.9%	23,936人	65.4%	ギャラリー	91,803人	77.7%	57,235人	75.5%	リハーサル室	64,432人	75.7%	16,066人	76.5%	練習室1	2,274人	53.6%	1,736人	54.5%	練習室2	1,947人	45.1%	1,648人	50.2%	その他	90,670人	—	33,640人	—	合計	412,659人	—	245,961人	—
	R5利用者数	R5利用率	R4利用者数	R4利用率																																										
大ホール	135,613人	81.2%	111,700人	84.4%																																										
小ホール	25,920人	65.9%	23,936人	65.4%																																										
ギャラリー	91,803人	77.7%	57,235人	75.5%																																										
リハーサル室	64,432人	75.7%	16,066人	76.5%																																										
練習室1	2,274人	53.6%	1,736人	54.5%																																										
練習室2	1,947人	45.1%	1,648人	50.2%																																										
その他	90,670人	—	33,640人	—																																										
合計	412,659人	—	245,961人	—																																										
(2) 人員配置状況 維持管理・運營業務計画書のとおり要員配置をし、施設の稼働状況や運営状況に合わせて、都度対応を行った。 勤務シフトについてはA勤務とB勤務の2交代制とし、開館時間中は業務責任者以上の役職者が必ず1名以上在席し、受付や問い合わせに対応できるよう等、開館状況に対応できるように勤務シフトを設定することができた。																																														
(3) 業務実施状況 令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が減少し、5月から感染症分類も5類となったことから、事業計画に則り安定的に事業を展開することができた。																																														

① 高次高質な芸術文化の鑑賞機会の提供

媒体社との共催による全国レベルの事業を誘致、開催し発信力の高い事業を実施した。質の高い事業の鑑賞機会として、文化庁子供芸術鑑賞体験事業に採択され、18歳以下のお子様を合計600席分無料ご招待し、多くの家族連れが来場した「天使にラブソングを〜シスター・アクト〜」においては千秋楽ということもあり、目標人数を大きく上回る来場者が訪れた。他にも、劇団四季による「クレージー・フォー・ユー」、ミュージカル「ミュージカル ザ・ミュージック・マン」、等全国レベルの事業を誘致、開催した。また、「清塚信也 with NHK 交響楽団メンバー カラフル・ミュージック・ツアー」では、発売初日に完売するほど好評で、当日は、楽しいトークと素晴らしいハーモニーで観客を魅了する等、来館者に対し多様な鑑賞機会を提供した。

このような取組は、本施設の運営業務に係る要求水準書のサービスの基本方針である「高次高質な芸術文化の鑑賞機会を市民に提供する」という方針に合致する取組であり評価できる。

② 多彩な文化の継承と独自文化の創造

平成24年度から継続事業として実施している「清水にぎわい落語まつり」では、商店街等と連携して、地元出身の落語家春風亭昇太師匠の声掛けにより人気の落語家を招き、延べ3日間で1,933人の方が来場した。

発売初日から多くのお客様にチケットをお求めいただいたが、公演当日は雨天のため、チケット販売枚数より来場者数が若干落ち込んだが、人気の落語家19人が3日間にわたり清水地域の各所で落語会を開催することで、地域連携及び、回遊性を持たせており、毎年多くの来場者が期待できる一大イベントに成長しつつあり、清水のまちなかでの落語文化が芽生えつつある。

このような取組は、要求水準書の基本的な考え方である「多彩な文化の継承と独自文化の創造」に合致する取組であり評価できる。

③ 清水都心における文化交流の促進

一般財団法人地域創造が実施する「地域の文化・芸術活動助成事業」として平成28年度から平成30年度まで認定されていた「マリナート・ウインズ“響きのある街”プロジェクト」については、本施設が文化交流・発信の中心地となり、地域とホールの特性を活かしながら音楽を通じた新たな交流を促進するための事業として、継続して取り組んでいる。

市民吹奏楽団の第9回目の公演「マリナート・ウインズ」では、地域の潜在的な吹奏楽愛好者の掘り起こしを通じて、音楽の街・清水をPRする事業であり、今年度は新規で団員募集を行い、前年度を50名上回る約150名ものメンバーが集まった。今年度の公演では、各チームとゲストとの共演曲や、全員合奏曲を多く盛り込み150名の大吹奏楽団の魅力を存分に発揮できた。来場者からも「迫りに圧倒された」という声を多くいただいた。今年度も多くの来場者に恵まれ、市民に吹奏楽の魅力を伝える機会となった。

このような取組は、要求水準書の基本的な考え方である「清水都心における文化交流の促進」に合致する取組であり評価できる。

<主な主催事業>

事業名	来場者数	目標値	達成率
THE仮面ライダー50周年展	23,665人	15,000人	157.8%
ヨシタケシンスケ展 かもしれない	32,744人	20,000人	163.7%
クレージー・フォー・ユー	2,727人	2,000人	136.4%
天使にラブソングを ～シスター・アクト～	3,447人	2,500人	137.9%
神奈川フィルハーモニー管弦楽団	978人	800人	122.3%
ディズニー・ワールド・ビート	1,311人	1,000人	131.1%

(4) 市との連携

清水駅東地区文化施設整備及び維持管理・運営事業特定事業契約書第60条で定められているとおりに、月報については業務を行った月の翌月の10日までに、半期報告書については当該半期の最終月の翌月10日までに、年度報告書については翌年度の4月30日までに作成し、市に提出している。

また、定例会を年3回、関係者協議会を年1回実施しており、

(5) 危機管理

展示物を安全に使用していただくため、開館時の全展示物の稼働テスト及び閉館時の状況把握、施設内の巡回等、建築物や各種設備について異常がないか確認をしている。

また、緊急時等における来館者の避難誘導については、指定管理者である(公財)静岡市文化振興財団が定めている「震災等対策計画」等により非常時に備え、職員研修や避難訓練等を通じて、起こりうるさまざまなリスクに対し万全な体制を確保しており、緊急時・非常時には適切に避難誘導できる体制が整っている。

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

2 市民(利用者)からの意見・要望の内容とその対応状況の評価(クレーム対応 等)

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

〈職員の対応等に対する意見〉

利用者からの意見：

7月26日(水)広報課経由にて文化振興課へ架電。7月2日(日)開催のN響コンサートを80代の母と2人で鑑賞した。ホール壁側の階段を歩いていたら、母が転倒した。大事には至らなかったため、そのまま鑑賞し、そのまま帰宅したが、壁つたいの階段には普通手すりがあるものだから、今後のために手すりをつけてほしい。

対応：

文化振興課から清水文化会館へ電話し、利用者からの意見・要望を伝え、当日の状況を聞き取りした。転倒についてはマリナート側から主催者であるNHKへ事実確認をしたが、把握している者はいなかったものの、手すりの設置については今後検討するとともに、施設利用者への声掛け等、より一層の注意喚起を行う等、対応を強化することとした。

【検証・分析等】

利用者からの意見・要望に対しては要望等に対し概ね適切な対応がとられており、即時の対応が困難である要望に対しても前向きに検討しており、良好な対応がなされているといえる。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

今後の施設運営へ反映させるため、施設利用者を対象にアンケート調査を実施した。

【調査結果】

(1) 利用者満足度調査

主催事業の内容に対する満足度調査を実施した結果、全事業を通じた「良い」以上の回答率は87.2%（前年度90.8%）であり、概ね好評価を得ることが出来た。

主な主催事業は以下のとおり。

- 生誕50周年記念 THE仮面ライダー展 94.8%
- トムとジェリーカートゥーンカーニバル 86.0%
- 知られざる文具アートの世界展 98.5%

(2) 市民アンケート

公益財団法人静岡市文化振興財団が市内文化施設などで実施した市民アンケート結果は以下のとおりである。

- 施設認知度 71.6%（前年度67.9%）
- 利用度 52.7%（前年度51.1%）

【検証・分析等】

主催事業における講演内容の満足度は87.2%（前年度90.8%）であり、すべての項目が高い水準であることから、良好な評価を得ている。また、認知度及び利用度についても前年度よりも上昇している。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

4 指定管理者の経理状況の評価

【収支状況】

PFI事業により維持管理・運營業務を実施しているため、詳細な収支情報は把握しきれてはいないが、財務モニタリングにおいては、令和4年度の財務状況が良好であることが確認できている。

利用料金収入状況は下記のとおり。

	収入	前年比（円）	前年比
令和4年度	71,216,160円		
令和5年度	68,595,010円	▲2,621,150円	96.3%

【検証・分析等】

利用料金収入は前年比およそ262万円減となったものの、来館者数は年間を通して上昇しており、財務モニタリングについても経営状況、財務状況は良好な状況であることから、経理状況は良好である。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

【検証・分析等】

開館（平成24年8月1日）12年目、年間通じての運営は11年目となったが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、維持管理及び運営は、要求水準書、契約書及び事業計画書等の内容に基づき適切に実施された。

施設の維持管理面については、利用者が安全かつ快適に利用できるよう適切に実施され、市との情報共有も円滑にできている。維持管理を担う主務業者以外にも関係構成員間の連携により順調に対処されており、高い危機意識のもとで施設を運営している点は十分評価できる。

運営面については、順調な施設運営がなされている。主催事業についても、様々な分野の事業を積極的に実施し、効果的な広報や地域との連携がなされている。

また、マリナートを清水の中心市街地活性化の1つの拠点とすべく、毎月中心市街地情報交換会を開催し、地元商店街関係者や経済団体関係者、市役所他部署と各々のイベント情報などを交換し、清水の賑わい創出についての課題を共有している。このことは、運營業務仕様書の運営基本方針である「地域文化の振興と賑わいを創出する文化拠点」を体現する取組であり、大変評価できる。

令和4年度から、第3ターム「基盤発展」（令和4年～8年度）に移行しており、「年間来館者数500,000人」、「大ホール、小ホール利用率70%、ギャラリー利用率70%」が目標値となっているため、今後もリピーターを増やす取組にも期待したい。

今後も市民ニーズを把握しながら、清水区のまちづくり関係者と連携した取組を行い、多くの市民に親しまれる施設となることを期待する。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。